

# 情報活用能力の育成に向けた組織的な取組



「学習の基盤となる資質・能力」の一つである情報活用能力の育成に向けて、各学校では、組織的・計画的な取組が求められています。

本研修では、情報活用能力とは何かを確認するとともに、各教科等における指導の事例やカリキュラム・マネジメントの進め方などについて説明します。

## 情報活用能力とは

情報活用能力とは、「世の中の様々な事象を**情報とその結び付き**として捉え、**情報及び情報技術**を適切かつ効果的に活用して、**問題を発見・解決**したり自分の考えを形成したりしていくために必要な資質・能力」であり、資質・能力の三つの柱に沿って、次の通り整理することができます。

	A. 知識及び技能	B. 思考力、判断力、表現力等	C. 学びに向かう力、人間性等
1	情報と情報技術を適切に活用するための知識と技能		
2	問題解決・探究における情報活用の方法の理解		
3	情報モラル・情報セキュリティなどについての理解		
1	問題解決・探究における情報を活用する力 (プログラミング的思考・情報モラル・情報セキュリティを含む)	①必要な情報を収集、整理、分析、表現する力 ②新たな意味や価値を創造する力 ③受け手の状況を踏まえて発信する力 ④自らの情報活用を評価・改善する力	
1	問題解決・探究における情報活用の態度	①多角的に情報を検討しようとする態度 ②試行錯誤し、計画や改善しようとする態度	
2	情報モラル・情報セキュリティなどについての態度	①責任をもって適切に情報を扱うとする態度 ②情報社会に参画しようとする態度	

参考：「学習の基盤となる資質・能力としての情報活用能力の育成」(文部科学省)

## 学習活動の視点から見た情報活用能力一覧(参考例)

<https://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ict/ict-portalsite.html>

北海道教育庁ICT教育推進課では、「**学習活動の視点から見た情報活用の能力一覧(参考例)**」を作成し、ICT活用ポータルサイト上に掲載しています。

本参考例は、「想定される学習内容」と「学習活動例」から求められる情報活用能力を児童生徒の発達の段階に応じて整理しているのので、各学校における情報活用能力の育成に向けて御活用下さい。

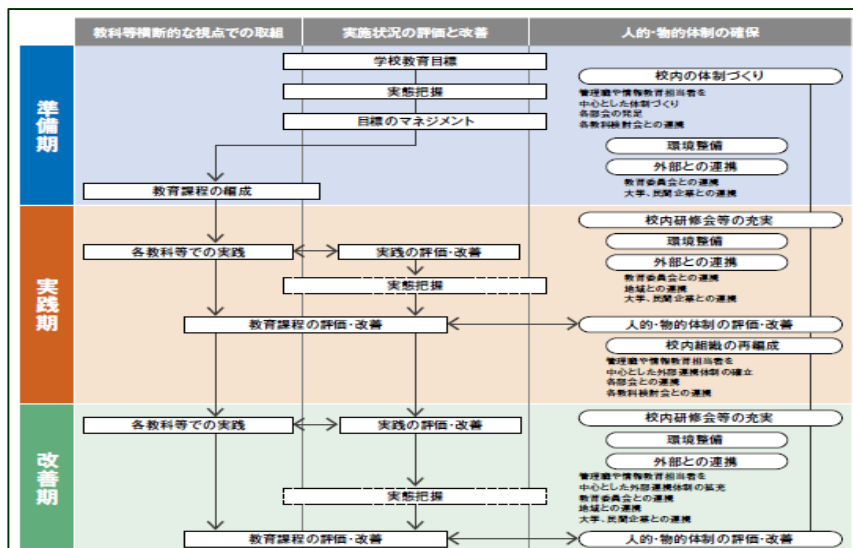


## 情報活用能力を育成するためのカリキュラム・マネジメント

情報活用能力は、各教科等における学習の中で活用され、育成されるため、**体系的な育成に当たっては、カリキュラム・マネジメントを実施することが重要**です。

右のカリキュラム・マネジメントモデルなどを参考に、自校の実態に即したカリキュラム・マネジメントを進めることが大切です。

研修映像では、情報活用能力の育成に向けた組織的な取組のアイデアについても紹介しているので、参考にしてください。



参考：「学習の基盤となる資質・能力としての情報活用能力の育成」(文部科学省)